

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月20日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カピオラニコミュニティカレッジ 現地言語: Kapiolani Community College
留学期間	2017年8月～2017年12月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Travel&Tourism <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年12月26日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨(\$)	円	備考
プログラム費用		円	
保険料		33,450円	
授業料	4,410	円	
宿舍費	7,500	円	
生活費	800	円	
食費	820	円	
渡航旅費		200,000円	
その他	26	円	予防接種代
合計	13,556	233,450円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
アパート
2)滞在費
7500ドル
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(テレビ)
5)住居を探した方法:
インターネット
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
広く、1人だと自由に行動できたのでよかった。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか？
<input type="checkbox"/> した () <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか？
友達。ありました。
5)現地の治安はどうでしたか？また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？ 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
1人していると声をかけられます。友達から危険地域を収集。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか？ (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
家でも大学でも屋外でもwifi接続が良く、それに関して困ることはなかった。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
現地に銀行口座を開設した。あらかじめある程度の現金持って行っていた。クレジットカードも併用していた。
8)利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
歩いて2分のところにスーパーはあるが、いつもは20分バスに乗っていくところを利用していた。日本からは調味料を持って行ったほうがいい。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
小切手
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など):
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年7月31日
帰国: 2017年12月26日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
羽田→関西→ホノルル→成田
6)現地での出迎え
<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
1週間ごとに3日程度。履修登録や書類提出。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
日本の内なる魅力を世界に発信したいと思うようになった。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
フルで授業をとるようにしていた。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Intro to World's Major Religion	世界の主な宗教導入
科目設置学部・研究科	Religion
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Eric Denton
授業内容	REL 150 is a historical survey of the world's major religious traditions. The course is designed to provide students with an understanding of these traditions, and to enable students to think both sensitively and critically about the religious world.
試験・課題など	5回テストがあり、毎週必ず授業で学んだことを授業のサイトにアップする。エッセイ 2枚提出。

感想を自由に述べて下さい	先生が面白い方で、難しいこともわかりやすく教えてくれたので、授業を楽しんで受けることができた。世界の宗教について英語で学べるのが新鮮で、自分にとって挑戦的な試みだった。
--------------	--

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Intro to Hospitality and Tourism	ホスピタリティ・ツーリズム導入
科目設置学部・研究科	Travel&Tourism
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Kevin Donnelly
授業内容	HOST 101 provides an overview of the travel industry and related major business components. Analysis of links between hotel, food, transportation, recreation, and other tourism-related industries will be addressed.
試験・課題など	テキストを見ながら行う試験が2回、エッセイが2回、プレゼンが1回。
感想を自由に述べて下さい	ホテルの様々な部署について深く学ぶのははじめてだったので、新鮮だった。先生がボランティアのオフィサーなどをしてくれて学生に親切な方だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Selling Destinatinis	セリング・デスティネーションズ
科目設置学部・研究科	Travel&Tourism
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が1回
担当教授	Rosalie Fernandez
授業内容	HOST 170 is designed to familiarize students with major worldwide tourist destinations with added emphasis on Hawaii as a destination.
試験・課題など	テスト7回。エッセイ7回。プレゼン1回。
感想を自由に述べて下さい	世界の有名な観光地について学ぶ授業で、知っておいた方が良い知識を学ぶことができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Intro to Hawaiian Culture	ハワイ文化入門
科目設置学部・研究科	Hawaiian Studies
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回

担当教授	Jonathan Moniz
授業内容	HWST 100 is an introduction to Hawaiian cultural traditions, from ancient to modern times. It provides an overview of ancient concepts that still influence Hawaiian thinking today, including the intimate connection between human beings and nature, the importance of connection to a place and a genealogy, and the importance and definition of living by Hawaiian values.
試験・課題など	テスト7回、エッセイ6回、グループプレゼン一回、プロジェクト一回
感想を自由に述べて下さい	テストやエッセイなど、すごく忙しい授業でしたが、ハワイの知られざる文化をたくさん知ることができて興味深かったです、先生がとてもユニークで、毎回授業が楽しかったです。エッセイの内容では、自分のことについて考えさせられる機会を与えてもらったので、すごくありがたく感じました。とても身になる講義内容でした。

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL iBT の勉強
10月～12月	TOEFL iBT の受験、志望理由書出願、選考
2017年 1月～3月	
4月～7月	4月 必須の予防接種の注射 5月 留学オリエンテーション 6月 留学書類提出、居住先の決定 7月 パスポートの取得、奨学金申請、ドルへ紙幣交換、留学前ガイダンス
8月～9月	オリエンテーション、履修登録、予防接種注射
10月～12月	10月・11月 ゼミ試験
2018年 1月～3月	1月 帰国届、留学報告書、単位認定願、TOEIC 受験
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	<p>高校生のころから留学をしたいという思いがありましたが、最も大きな理由は、将来やってみたいことが具体的には決まっていなかったため、何かやりたいこと、そしてそれを仕事にできるようなことを、留学をきっかけに見つけたいと思ったからです。また、自分の英語力で海外の大学についていけるかどうかという、自分への挑戦でもありました。以前に海外に住んでいた経験もあったことから、英語力を少しでも上げたいなど思っていましたし、様々な文化的背景をもった人々と学ぶという環境にもう一度触れてみたいという理由から、留学することを決意しました。</p>
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	<p>留学準備では自分が受けてみたい、と思う授業を大学のホームページを見てみたり、留学先の住居を決めたり、パスポートの更新をしたりしました。ハワイの物価が高いことは知っていたため、ある程度生活必需品は日本で買い、それらを持って行きました。ハワイの銀行のホームページも調べて行きました。あらかじめ現金をある程度おろしてから行った方がいいと思います。ハワイでの主な交通機関はバスがメインになることをわかっていなかったのと、バスの使い方がわかりにくく、はじめの1か月くらいはとてこずったため、少し準備しておけばよかったと思いました。</p>
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	<p>特にこれといった書籍やウェブサイトは参考にしていませんでしたが、主に課題のためにウェブサイトで調べたことはたくさんありました。課題をする際にウェブサイトが一番よく使用していた授業は、ホスピタリティ&ツーリズムでした。エッセイの課題では、よくある土地の範囲内で旅行計画を組むという内容のものが多く、1回1回を通して世界中の観光地についてたくさん調べ、学ぶことができました。課題以外だとハワイで行われているボランティア活動のサイトをみて応募してみたり、ハワイの観光地について調べ、休日に行こうという計画をたてたりしていました。</p>
この留学先を選んだ理由	<p>観光業に興味を持っていたため、その分野に強みを持つ大学で観光学を学びたいと考え、カピオラニ・コミュニティカレッジを選びました。ハワイは観光産業がとても盛んな場所なので、観光学やホスピタリティの大切さや方法、その地の魅力の伝え方などを目の当たりにすることができるだろうと感じました。将来、旅行会社や観光業に関わる仕事に興味を持つ私にとって、ハワイのこの大学で学ぶことは絶好の環境であると考えました。また、ハワイは固有の文化や歴史を持っている場所であることは知っていましたが、ハワイ文化に興味を持っていたからです。</p>
大学・学生の雰囲気	<p>自然がとても豊かで、ハワイならではの見えるようなヤシの木や、ココナツツの木々などの植物、また、サボテンの庭園もあり、のどかな雰囲気が漂うキャンパスです。学生は、履修する授業によっては日本人が半分以上のところもありますが、ほとんどの授業では日系人をはじめ、様々な国籍や、バックグラウンドを持った学生がたくさんいます。中には、積極的に質問をするなど、勉強に対して意欲的な学生や、自分が困っているときに助けてくれる学生もいました。</p>
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	<p>アパートでは最初の1か月と後半の2か月は一人暮らしをしていました。日本人がオーナーのアパートで、困ったことがあれば電話で呼ぶとすぐに対応してくれました。部屋は一人だととても広く感じられましたが、その分生活で困ることはありませんでした。2か月間は同じアパートで、2人でシェアハウスをしていましたが、2人で住むのにはちょうど良いくらいのスペースでした。開放感のある部屋で、とても清潔感のあるアパートでした。</p>
交友関係	<p>私は寮やホームステイなどをしておらず、一人暮らしだったため、そこでの友達はいませんでした。学校が始まり、少しずつ友達もできました。同じ授業をとっていた子や、ボランティア活動を通して友達になれた子など、様々でした。人種はもちろん問わず、自分自身もあまり気にしていませんでしたが、ハワイでは日系人や、アジア人の割合がもともと多かったからか、友達もアジア系や日系の子が多かったです。人種はあまり関係ない、ということを感じました。</p>
困ったこと、大変だったこと	<p>一人暮らしをした経験がなかったので生活面では最初の方は本当に苦労しました。洗濯機の回し方や炊飯器の使い方から始め、わからないことが多かったのが大変でした。また、DaBusというバスがオアフ島全体で運行しており、学校へ行くときもそのバスを使っていたのですが、なかなかバスが時間通りに来なかったり、ひどいときには来るはずのバスが消えてしまったりして学校に遅れてしまうこともありました。反対に、バスが時刻表より少し早く着くこともあり、置いていかれてしまうこともあり、日本と比べて交通機関の不便さを感じました。</p>

学習内容・勉強について	1つの分野の授業の中でたくさんのことを学ぶことができ、テストだけではなく、グループディスカッションを行ったり、ポスターを作るようなプロジェクト、グループプレゼンなど、多岐に渡った理解の深め方をする授業もあります。どの授業でも、1回1回の授業は非常に身になるものでした。空きコマの時間がとても長かったので、その時間で図書館で勉強したり、全休の日もアラモアナショッピングセンターなどで自習をしに行ったりしていました。
課題・試験について	テストやエッセイなどはとても頻繁にあり、テストや課題に追われてしまい、提出日やテストの日にちが連続しているようなときは勉強しきれなかった期間もありました。その分、セメスターを終えた後、留学でこの大学を選んでよかったな、という思い強かったです。日本の一部の授業のように学期末だけ1回テストがある、という授業はなく、どのクラスでも中間、学期末のみならず、ずっと定期的に試験やエッセイがあり、その合計得点で最終グレードが決まるという仕組みでした。
大学外の活動について	ボランティア活動をしたり、インターナショナルクラブというクラブのイベントに参加したりしていました。ボランティア活動では、ホテルが開催しているプライベートイベントの手伝いからビーチのごみ拾いまでいろいろなボランティア活動に参加しました。ハワイならではのボランティア活動内容のものが多かったのも、ボランティア活動を通してハワイの文化や人と人とのつながりを感じることができるなど、とても貴重な経験ができました。
留学を志す人へ	留学期間は限られているので、何ごとにもとやめずやってみようという精神を持つといいと思います。自分が日本にいてもやっていなかったことにも積極的に経験してみることで何か感じるものもあると思うからです。英語力をあげよう、と試みることも大切ですが、それよりもここでしかできないことって何だろう、と考えながら行動してみると、後悔せずに留学生活を終えられると思います。また、自分だけの時間が多くあるので、将来自分が何をしたいかなどを模索しながら過ごすのも大切だと思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	家事	授業	家事	授業	授業	家事	家事
	自由時間	自習、家事	自習	自習、家事	買い物	自由時間	自習
午後	自由時間	授業	自習	授業	自由時間	課外活動	自由時間
	自習	自習	テストを受けに行く	自習	自習	課外活動	自由時間
夕刻	家事	授業	買い物	授業	家事	家事	家事
夜	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間